

第17回中国国際教育巡回展(北京) 報告

開催日時:2012年3月10日(土) ~ 11日(日) 両日とも9時00分~16時30分

開催場所:北京(中国国際貿易中心展庁)

平成24年3月10日(土)、11日(日)の2日間、中国・北京国際貿易センターにおいて中国教育部留学服務中心主催による「第17回中国国際教育巡回展」が開催されました。このイベントは、中国の留学希望者及び進学指導者等を対象に、世界各国の教育関係者が情報提供を行うものです。日本からは国大協に加え、7機関(大学4校、日本語教育機関1校、その他2機関)が参加しました。

両日、会場内の特設会場において、国立大学協会として1時間15分の説明会を開催し、野上専務理事、国際交流委員会・山田専門委員(新潟大学理事・副学長)、穂積専門委員(豊橋技術科学大学教授)、福井専門委員(徳島大学国際センター長、教授)から、日本の国立大学の紹介や東日本大震災後の現状等についてプレゼンテーションを行いました。両日ともほぼ満席の聴衆が訪れ、来場者から日本留学に関する質問が積極的になされるなど、盛況でした。質問内容は、大学院への進学に関するものが多く、必要とされる日本語能力や学力などについて興味深く説明に聞き入っていました。

< 質問概要 >

大学院へ進学するためにどれくらいの日本語能力や英語能力が求められるのか。

中国の大学を卒業後すぐに日本の大学院に入学できるのか。大学院へ行くためには、まず研究生にならなくてはいけないのか。

国立大学の学部と大学院の学費を教えてください。

など

また、国立大学協会としては初めてブースを出展し、ブースへの来訪者に対し『Japanese National Universities(中国語版)』を配布することにより情報提供を行うとともに、国立大学への留学に関する質問に丁寧に回答しました。来訪者は配布資料を熱心に読んでおり、日本留学への希望をふくらませていたように伺えました。

さらに、NHK北京支局や中国のインターネットメディアからも取材を複数受け、国大協が参加したことに大いに関心を示していました。

国大協では、今後も日本留学フェア等に参加し、情報発信を行うこととしています。



プレゼンテーションを行う野上専務理事



説明会の様子



プレゼンテーションを行う山田専門委員



プレゼンテーションを行う穂積専門委員



プレゼンテーションを行う福井専門委員



熱心に質問する中国人学生



来場者からの質問に対応する説明者



国立大学協会出展ブースの様子



地元インターネット局からの取材の様子(1)



地元インターネット局からの取材の様子(2)